News Release

【報道関係各位】

2026 年 11 月 18 日

株式会社ベネッセコーポレーション

代表取締役社長　岩瀬 大輔

中高生向け AI 学習支援機能「AI 質問」
第 23 回日本 e-Learning 大賞にて「経済産業大臣賞」を受賞

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：岩瀬大輔、以下：ベネッセ）が提供する「進研ゼミ」の中高生向け AI 学習支援機能「AI 質問」が、このたび、一般社団法人オンライン教育産業協会が主催する第 23 回日本 e-Learning 大賞にて、4 つある大臣賞の一つ「経済産業大臣賞」を受賞しました。

【サービス概要】



「AI 質問」は、中高生の学習でつまずきが生じた瞬間から、理解し、定着するまでの過程を一つの AI が通しで支える学習支援で、2026 年 4 月より進研ゼミ高校講座のサービスとして提供を開始しました。英語・数学・国語・理科・地歴・公民・情報の 7 教科に対応し、小論文などの記述式問題の添削も行います。提供開始以来、進研ゼミに加え、ベネッセ公式の無料自習室アプリ「StudyCast」でも主要機能を開放しています。

現在、月間約 5.7 万人の中高生が利用し、解説生成は月 60 万回、チャットでの質問・相談は月 34

万件にのぼります（※2026 年 10 月時点）。利用者の半数以上が翌月も継続しており、夜間の自宅学習やテスト前など、先生や保護者にすぐ聞けない時間帯での「わからない」をその場で解消するツールとして評価を得ています。

▶特長 1：「答えを渡さない」ヒントから始まり、自ら考える力を育む解説

入口は、目の前の問題（問題集・プリントなど）の写真 1 枚のみ。AI が教科と単元を特定して解説を組み立てますが、設計の要は「答えをすぐに教えない」ことです。最初に提示するのはヒントと解き方の骨組みだけで、学習者は自分で考えてから必要な部分を開いていく仕様にすることで、丸写しを防ぎ、考える過程を残します。数学ではグラフや図版も自動生成し、理解を助けます。



▶特長 2：学年別の最適化と、赤ペン先生の知見を活かした記述添削

同じ問題であっても、学習者の学年に合わせて解き方や言葉づかいを変え、難しい漢字にはふりがなを付けます。また、記述式学習では、問題・自分の答案・模範解答の 3 点を写真で送ると、AI が手書き文字を認識。1969 年から続く「赤ペン先生」の「できている所を認めて励ます」指導姿勢を受け継ぎ、良かった点を認めたうえで、答案の該当箇所に直接コメントを付けてくれます。



▶特長 3：理解から定着までを一つの AI が伴走し、勉強の手を止めさせない

解説の締めくくりには確認クイズや単元に対応した講義動画の提案が行われ、「わかったつもり」を確実な「定着」に変えます。理解が浅い箇所はチャットで深掘り質問ができるほか、勉強法や進路の悩みなどにも対応。今後さらに、学習履歴に応じて関わり方を変えるパーソナライズ機能を実装し、「教える AI」から「一人ひとりに伴走する AI」への進化を目指しています。



【受賞者コメント】

株式会社ベネッセコーポレーション 中高生事業本部 プロダクトマネージャー　宮崎裕太

第 23 回日本 e-Learning 大賞 経済産業大臣賞をいただき、大変うれしく思います。生成 AI を使えば、誰でもすぐ答えが手に入る時代になりました。だからこそ私たちは、答えをすぐには渡さない AI を作りました。子どもたちの「今この瞬間のわからない」を解決しながら、自分で考える時間は奪わない。ベネッセが大切にしてきた自学自習を AI で形にした、この挑戦を評価していただけたのだと受け止めています。これからも「AI 質問」は進化していきます。目指すのは、日本だけでなく世界の教育のゲームチェンジャーです。

株式会社ベネッセコーポレーション 中高生事業本部 テックリード 横山大翔

このたびの経済産業大臣賞の受賞にあたり、日々使ってくださる中高生の皆さんと、ともに開発してきた仲間に感謝いたします。「AI 質問」は、夜の自宅やテスト前に、中高生が大人の目を離れて一人で使うサービスです。そのため開発チームは、解説の正確さや学年に合った言葉づかい、応答の速さを、利用者の声とデータを見ながら直し続けてきました。月に約 60 万回届ける解説の向こうには、つまずいている中高生一人ひとりがいます。今後は利用の広がりだけでなく、学びの成果につながっているかも確かめながら、開発を続けてまいります。

■【日本 e-Learning 大賞とは】　https://www.online-learning-forum.jp/award-winner/

「日本 e-Learning 大賞」は、企業・学校・自治体などにおける、e-Learning を活用したコンテンツ・サービス・ソリューションの中から、特に優れたものを選出するアワードです。教育をテーマとしたアワードの中で、経済産業省、文部科学省、総務省、厚生労働省の 4 つの大臣賞が付与されるのは他に例がなく、毎年大きな注目を集めています。

■「進研ゼミ 高校講座」サービス概要 https://kou.benesse.co.jp/

「進研ゼミ 高校講座」は、高校 1 年生から高校 3 年生のお子さまの進路・進学を総合的に支援する家庭学習サービスです。「テスパ神」をコンセプトに日々の学習からテスト対策まで一人ひとりの理解度や目標に合わせた効果的で効率的な学習を提供します。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ベネッセコーポレーション　　ブランド・広報室　宮本

お問い合わせフォーム：　https://user.pr-automation.jp/benesse　TEL: 042-357-3658